

令和2年度観光客実態調査 結果概要

① 発地（居住地）【報告書 32 ページ】

全体では「県内」が42.8%と最も高く、次いで「愛知県」が21.1%となりました。宿泊客では「大阪府」が24.0%と最も高く、次いで「愛知県」が23.5%、「その他関西」が22.6%となりました。日帰り客では「県内」が53.6%と最も高く、次いで「愛知県」20.2%となりました。

② 旅行目的【報告書 35 ページ】

三重県を訪れる主な目的としては、「自然や風景を見てまわる」39.8%、「買い物」31.4%、「おいしいものを食べる」が28.7%となりました。

③ 県外客の三重県への来訪回数【報告書 37 ページ】

「5回目以上」のハードリピーターが昨年の65.5%から70.2%、2回目以上の「リピーター率」は昨年の88.8%から89.1%になり、昨年度に比べ、「リピーター率」が増加しました。

④ 交通機関【報告書 38 ページ】

「自家用車」の利用が最も多く、「三重県まで」では84.0%で、「三重県内で」では88.5%となりました。

⑤ 一人あたり利用総額【報告書 41 ページ】

宿泊客の利用総額は24,013円となり、昨年度の26,922円から2,909円減少しました。また、日帰り客の利用総額は4,817円となり、昨年度の5,451円から634円減少しました。

(円)

		利用総額	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	入場料	その他
R1	宿泊	26,922	2,929	11,985	4,521	4,989	2,008	489
	日帰り	5,451	1,085	—	1,660	1,716	640	350
R2	宿泊	24,013	2,500	12,817	3,081	3,679	1,790	146
	日帰り	4,817	998	—	1,707	1,318	450	343

(参考) 観光レクリエーション入込客数推計書と観光客実態調査報告書を用いて算定する、令和2年の県全体の観光消費額は3,283億円となり、前年に比べて2,281億円の大幅な減少となりました。

⑥ 満足度【報告書 43 ページ】

旅行全体に対し、「大変満足」から「大変不満」まで7段階で評価いただいたところ、「大変満足」が36.2%で、満足度（「大変満足」「満足」「やや満足」の合計）が94.4%となりました。